

室根まちづくり協議会ニュース

室まち協スローガン

～集い語らい「力合わせてみんなで創ろう」豊かな室根!～



【室まち協】各分会・ワーキンググループ等 活動紹介

新年交賀会のお知らせは
別紙チラシをご覧ください

NO.01 生活福祉部会 報告



～ 会議へ出席～ 「第1回東部地域連携推進会議」

千歳支所で開催されたこの会議は、昨年度から継続して実施されている東部地域の福祉面に関する連携推進のために市主催で開催されているもので、室根まちづくり協議会からは生活福祉部会の鈴木英樹部会長と、小山友子副部会長が継続して出席しています。
今年度第1回目となった10月3日(木)の会議では、『運転免許を返納した高齢者の地域を考える』というテーマのもと、東部地域各所から出席した福祉関係者やサロンの代表で、ワークショップ形式で免許返納後の高齢者のコミュニティづくりについて、計画(案)の策定に向けて話し合いました。★今回第1回は鈴木部会長が出席。

NO.02 健康増進グループ 参加者募集



12/4(水)10:00～12:00 会場 室根市民センター 申込：64-2347 *グループ参加歓迎*

～ みんなで楽しく軽体操～
「健康教室」
講師 大東レクリエーション協会 松川 栄一 氏

#おらほ自慢の景色
写真の投稿フォームが
できました!
★おらほ自慢の景色は
12月からは10日ま
でに投稿されたもの
が対象となります。

★おらほ自慢の景色は
12月からは10日ま
でに投稿されたもの
が対象となります。

NO.03 室根と愉快な仲間たち 報告



～ 中津谷川レクリエーション同好会応援事業①～ 「旧津谷川小校庭飾りつけのお手伝い」

なんと今年が15年目の「中津谷川レクリエーション同好会」!!
空家の増加や高齢化により飾りつけが難しくなっているお宅は年々増え、同好会のメンバーで協力して飾り付けの量も増えているとか。「若い人がいればね～」との話から我々が旧小学校の飾りつけをお手伝いし始めて今年が3年目。慣れによるおこりで何度かやり直したものの、新たな飾りつけもあり、点灯が楽しみです!

NO.04 室根と愉快な仲間たち お知らせ

12/14(土)16:30～20:00 会場 旧津谷川小学校 ～ 中津谷川レクリエーション同好会応援事業②～ 「映像投影&コンスूप提供」

※同好会メディア出演映像等、屋外スクリーンへ投影※
※限定120食! コンスूपのお振舞い※ ※無くなり次第終了

今月号掲載内容 室根神社特別大祭

*室まち協職員が取材した
大祭の一部分をご紹介します*

室根会 SNS
QRコード

◆地域や会員団体の活動、自慢の景色写真等も紹介しています!是非お気軽にお寄せください!

令和6年10月末の室根地域の行政区別人口と世帯数

行政区	浜横沢地区				折壁地区				上折壁地区		釘子地区			津谷川地区						
	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	14区	15区	16区	17区	18区	19区	20区
世帯数	60	74(-1)	66	58	112(-1)	64	177	200(-2)	73	155(+1)	148(+1)	109	73	84	76	73	61	63(-1)	36	33
人口	154(-1)	194	163(-1)	151(-1)	236(-1)	152(-1)	382	428(-3)	199	270(+1)	362(-2)	282	188(-1)	207(-1)	198	177(-1)	164	145(-6)	103	78
地区別計	258世帯(-1) 662人(-3)				781世帯(-2) 1,667人(-4)				257世帯(+1) 644人(-2)			233世帯(±0) 593人(-2)			266世帯(-1) 667人(-7)					

※(内)数字は、前月からの増減

Part.151
「キツネカミソリ」

折壁字隠谷(2024.8.17)

昔は沢山生えていたが、今は少ない(O.Yさん)

Part.152
「ヤマドリ」

折壁字田茂木(2024.9.23)

(撮影者 O.Yさん)
奥に続く道も相まって、物語が始まりそうですね!

Part.153
「綺麗な花には…」

室根町内(2024.9.30)

紫色の可憐な花。その名はトリカブト。(O.Yさん)

Part.154
「満月に見守られ」

室根支所(2022.10.17)

霽先陣行列の皆さんが練習に動んでいました。(hanamamaさん)

Part.155
「アラススイ星」

折壁字隠谷(2024.10.20)

天文台「ひろ」にて。尾が長く、12・13日には肉眼でも見えた。(かずひろさん)

Part.156
「赤い夕焼け」

折壁字月山下 (2024.9.17)

仕事帰りにふと空を見上げたら、空が燃えるような赤でした。(O.Yさん)

Part.157
「柿のれん」

折壁二丁目 (2024.11.1)

600個の干し柿を作りました。(マサさん)

Part.158
「道傍に咲き乱れるノコンギク」

室根山参道(2024.10月)

秋深く、残された菊ということから命名されたともいう。(繁美さん)

Part.159
「ガバズミ」

室根山参道 (2024.10月)

通称ソノミ。子どもの頃は熟した実をしゃぶり、大根漬けに入れて食欲をそる赤に染めました。(繁美さん)

Part.160
「狂い咲きの山つつじ」

ライオンスの森(2024.10月)

今年は異常な暑さのせいとか、あちこちに目立ちます。(繁美さん)

Part.161
「秋の空」

市民センター(024.10.16.)

夕陽がキレイだなぁ～パチリ!(ランニングマンさん)

Part.162
「まるで本物」

折壁字宝下(2024.10.17)

町の飾りつけが本物の紅葉のように綺麗でした。(hanamamaさん)

Part.163
「立派な髭」

矢越字橋根沢(2024.10月)

立派な鬚を蓄えたカモシカ。まるで水戸黄門のよう!(小岩さん)

Part.164
「秋の室根山」

きらめきパーク(2024.10.21)

室根山だけがライトアップ!パチリ!(ランニングマンさん)

Part.165
「祭を待つ室根山」

市民センター(2024.10.23)

祭を前にして輝かしい室根山をパチリ!(ランニングマンさん)

Part.166
「大祭2日目」

市民センター(2024.10.26)

大祭2日目。出番を終えた霽先陣行列の皆さん。(hanamamaさん)

Part.167
「なかよし」

旧津谷川小(2024.1.1)

廃校に佇む銅像とイルミネーションがまた賑わいを与えてくれました。(SEYSEYさん)

★#おらほ自慢の景色へ投稿いただいた写真は、室根地域のPRや、室根年度カレンダー(4月)翌年3月までの写真にも使用させていただきます。ご理解とご協力のうえお寄せください!

【編集/発行】室根まちづくり協議会 (発行担当 N.S)
TEL. 0191-64-2347
FAX. 0191-64-3044
Mail. murone-machikyo@helen.ocn.ne.jp
〒029-1201 室根町折壁字大里 201-1

室根まちづくり協議会 & 室根市民センター教室・イベント情報発信中!

友だち募集中

LINEの友達追加から下記IDを検索するかQRコードを読み取って追加してください!

@764thkwu

6年ぶりの開催

室根神社特別大祭

* 室まち協職員で取材ができた一部をご紹介します *

= 1日目 =

14:00
袈先陣、袈祭が南流神社を参拝
出発前には出陣式が行われていました



16:00
馬場祓い
関係者が集まり厳かに行われていました



= 2日目 =

9:00~11:00 協賛行事
「室根大祭マラソン」
遠くはなんと滋賀県から！240名の参加者が部門ごとにタイムを競い合いました



15:00~20:00 協賛行事
「創作太鼓フェスティバル」
県内外から創作太鼓団体が集い、5時間にわたって迫力ある演奏を披露！
旧神輿を担いでのお下がり太鼓の披露もありました



* 12:00~14:00には大先司、御神馬、袈先陣に袈祭が巡行しました！

= 3日目 =

2:00 荒馬十七騎町内行進
夜の町中に馬の櫓爪の音が響きます
荒馬先陣は、將軍大野東人が矢越の左郷民と共に白馬十七騎で神様と勅使らをお迎えした様子を再現したものです
*矢越の方々が中心になって行われます



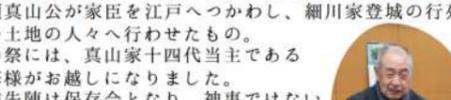
4:30 田植えの壇にて新穀献納式
農王社へ今年の稲穂をお供えし、松の葉を稲苗に見立てて田植えの真似事をします。
*津谷川浮野の方々により行われます



7:15 神輿先着争い
陸尺らが担ぐ神輿は、蟻塚公園で大先司らに迎えられ、孔雀取りは先を争って鳳凰を仮宮の屋根へ刺します。仮宮安着を目指した神輿先着争いは蛇石の鳥居からスタートし、揉み合いながら安着を競います



*陸尺は神輿の担ぎ手のことで、陸尺トップは陸尺頭や陸尺頭取と言います。本宮勸請の際に郷民24人を引き連れ袈袈森から室根山まで神輿を担いだという名譽ある家柄。現在も世襲で受け継がれ、本宮陸尺は矢越、津谷川、曾慶、浪民、小梨が担当しているが、現在は大原と興田は世襲役が絶えたとのことです



*袈先陣は領主の参拝が取りやめとなったことから、当時の地頭真山公が家臣を江戸へつかわし、細川家登城の行列を習い土地の人々へ行かせたもの。今回の祭には、真山家十四代当主である真山修様がお越しになりました。現在袈先陣は保存会となり、神事ではないことから、時代に合わせ男女問わず広く参加者を募り行われています。袈祭は大里、田茂木、西の沢、勢返、若菜沢、旧二区、二丁目の折壁7地区で行われてきましたが、今年は二丁目を除く6地区の実行委員会で行われました。



室根大祭カウントダウン FB

ご協力ありがとうございました！

風根神社特別大祭カウントダウンページ

体が足りず、ご紹介できなかった神役や神事、大祭の様子などがたくさんあります。もし、皆さんが関わったり撮影した中で、紹介しても良いという写真や神事の様子、神役地区の役割などありましたら是非お寄せください！

マツリバができるまで ① 西の沢 気になる裏側

追分と馬場づくり

追分はマツリバ行事の際に、行列や陸尺の皆さんの通り道として道にするものになるのでそうです

馬場は仮宮を囲うように設置され、その内側が神聖な場所として区別されます。馬場作りの材料となる杭と竹は西の沢の各家で準備するそうです

マツリバができるまで ② 八幡沖 気になる裏側

大しめ縄づくり

核にする縄を編む

ワラを梳く

縄の外側となる部分を編む

マツリバへ持っていき、クレーンと高所作業車で設置

完成した大縄3本を全力でよじる

編んだものにワラを詰めて縄を作る

マツリバができるまで ③ 田茂木 気になる裏側

お仮宮の建設

木を組んでいく

神役から材料が届く

本宮新宮仮宮の柱用の穴を掘る

仮宮正面に竹を飾る

神輿をあげる用の縄を編む

屋根を付けて管を葺き松の葉を飾る